

## コ 令和2年度 コロナ禍における香南市人権啓発フェスティバル コロナ禍の今だからこそ

11月20日(金)～12月22日(火)まで3会場で『令和2年度 コロナ禍における香南市人権啓発フェスティバル(パネル展)』が開催されました。今年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、パネル展と動画配信を中心に行いました。香南市内の児童生徒が、日ごろから人権について考えていることを形にした人権作品やハンセン病等の啓発パネルの展示、LGBT講演会の動画等が放送されました。初めての試みでしたが、コロナ禍における感染者や濃厚接触者、医療従事者等への誹謗中傷や偏見、差別が問題になっている今、改めて人権について考える良い機会となりました。



▲人権擁護委員による啓発



▲マスク着用で弓を引き絞る氏子たち

## 伝 百手祭 伝統守る、願いの矢

1月19日(火)・20日(水)の両日、夜須八幡宮で百手祭が行われました。この祭事は高知県の三大弓祭りのひとつで、400年以上の歴史をもつ香南市の無形民俗文化財です。射手は氏子の12人。五穀豊穡や家内安全などを願って、28メートル先にある的に2日間で約1,400本の矢を放ちました。今年は感染症対策のため、射手もマスクを着用して、無観客での開催となりましたが、静けさの中に風を切る矢の音が心地よく響く空間でした。歴史ある伝統行事が時代の変化に合わせてながら継承されています。

## ま あかおかJIZO街並み展示 まちにJIZOがやってきた!

12月1日(火)～6日(日)、中止になった「冬の夏祭り」の代わりに実行委員会が企画した「あかおかJIZO街並み展示」。4月頃から準備を始め、住民、保育園、小・中学校、高校、絵金蔵などの各団体、企業が協力して約300体のJIZOを作りました。材料も大きさもそれぞれ。和紙で作ったものから石でできたものまで表情豊かで個性的。東京から送られてきたのは、モデルが絵金さん。みんなの祈りや希望が込められたJIZOたちは、横町商店街や路地、空き家などに並べられました。期間中はお天気にも恵まれ、訪れた人は作者の一言メッセージ入りパンフレットを手に、ゆっくりと観覧。当日用JIZOづくりコーナーや、被り物でリアルJIZOになれるコーナー、みんなで一刀入れて完成させる木彫りJIZO、本当にハガキが送れるポストJIZOも登場。ほのぼのとした雰囲気を楽しんでいました。冬の夏祭りや赤岡でつながった人々の心が、JIZOたちを通して町を温かく包み込んでくれているようでした。「大変だったけどやってよかった。町中の人々が参加してくれて感謝でいっぱいです」と、実行委員さん。コロナ禍で「冬の夏祭り」ができる方法をもうすでに模索しているそうです。



リーゼントやアマビエなど  
一風変わったJIZOもたくさん  
ありました!

◀絵金がモデルのJIZO。かたわらに筆が奉納されています。

# 想像 してみよう

じんけん  
通信

新型コロナウイルス感染症には、誰もが感染する可能性があります。明日には、私やあなたが感染しているかもしれません。不安や恐れから、私たちは冷静な判断を失い、本来立ち向かうべき相手を「ウイルス」から「人や物事」へすり替えることで安心感を得ようとすることがあります。

ウイルスの感染はもとより、「デマ」や「誹謗中傷」、「偏見」の感染拡大防止にも私たちは気をつけなければいけません。様々な起こりうる状況に思いを巡らせてみましょう。

with コロナ

### 自分や家族が感染したら…?



### 噂や個人情報を流されたら…?



### 軽い気持ちで流した情報が間違っていたら…?



### 噂された人はどうなる…?



想像をすることで、人を傷つける行為は生まれにくくなります。

感染した人が悪いわけではありません。

### 拡散した自分の責任は…?



感染者やその家族などに対する誹謗中傷や差別的言動は、民事上の損害賠償責任を負う可能性があります。また、名誉棄損罪といった刑事罰を受ける可能性もあります。

## 相談窓口

みんなの人権110番  
子どもの人権110番  
女性の人権ホットライン  
香南市人権課

☎0570-003-110  
☎0120-007-110  
☎0570-070-810  
☎57-8507 FAX 56-0576

インターネット人権相談  
<https://www.jinken.go.jp/>

